

# 印南町新庁舎建設工事

## 基本設計図書

平成26年度

印南町役場



## 1. 設計条件の把握・設定

### 1.1 計画概要

- 1) 名称 印南町新庁舎建設工事
- 2) 建設地 和歌山県印南町大字印南2573他
- 3) 建設施設

#### 【庁舎】

構造規模:鉄筋コンクリート基礎免震構造 地上3階建  
延床面積:最大2,595㎡  
内容:事務室 約900㎡、議場 約190㎡、大会議室 150㎡、  
その他(機械室、守衛室、更衣室、休憩室等)

#### 【車庫及び書庫棟】

構造規模:鉄骨造 地上2階  
延床面積:最大約451㎡

#### 【駐輪場】

構造規模:アルミ合金造 平屋  
延床面積:約20㎡

#### 【ゴミ置き場】

構造規模:アルミ合金造 平屋  
延床面積:約10㎡

※その他動物死骸置き場等適宜設置

### 4) その他施設

#### 【合併処理浄化槽】

構造規模:FRP製 想定180人槽

#### 【雨水調整槽】

構造規模:PC製又は樹脂製 想定400t

#### 【防火水槽】

構造規模:PC製 想定40t

### 5) 外構舗装、困障

透水性アスファルト舗装、植栽、フェンス、側溝、その他必要なもの

## 1.2 敷地条件

- ・計画地:和歌山県印南町大字印南2573他
- ・敷地面積: 8,893m<sup>2</sup>
- ・都市計画区域外
- ・建ぺい率:指定無し 容積率:指定無し
- ・全面道路:町道 幅員9m
- ・インフラ関係:電気、上水道、LPガス
- ・公共下水未整備
- ・地盤状況  
敷地は大部分が切り土造成地である一角に位置するため、現況地盤は軟岩・中硬岩で構成されているため、比較的良好な地盤といえる。したがって、基礎形式は直接基礎で検討を行い、実施設計に当たってはボーリング試験を実施し、適切な根入れ深さを検討していく。

## 1.3 敷地現況写真



## 2. 設計方針の設定

### 2.1 設計主旨の設定

町民サービスのさらなる向上と、非常時の災害対策拠点として高い安全性と機能の充実を徹底しつつ、環境対策や防災対策など地域社会の重要な課題において町民を先導し、まちづくりを担う庁舎を目指すことを基本主旨とする。

### 2.2 基本主旨を実現するための設計提案事項

#### 【だれでも利用しやすい庁舎】

- ・バリアフリーの徹底、ユニバーサルデザインの採用
- ・わかりやすい建物配置計画
- ・わかりやすい動線計画
- ・わかりやすいサイン計画

#### 【シンプルで強靱な庁舎】

- ・耐久性、耐火性に優れた鉄筋コンクリート造の採用
- ・大災害時にも庁舎機能継続が可能な免震構造の採用
- ・災害対策室へ用途転用可能な会議室や議場の計画
- ・自家発電設備、防災用トイレ等災害対策設備の計画

#### 【エコ庁舎】

- ・太陽光発電、蓄電池設置による、自然エネルギーの活用
- ・自然採光、通風の確保
- ・高効率照明、節水型衛生器具の採用による、省エネルギーの実現
- ・庇、ルーバー等による夏季日射遮蔽対策

#### 【周辺環境対策】

- ・雨水流出の軽減
- ・隣地農地への日照確保
- ・交通障害対策

### 2.3 庁舎棟及び倉庫棟規模の算定

#### 【庁舎棟】

- ・基本計画書の範囲内による検討の結果、最大2,595㎡とする。
- ・機能性、コスト及び周辺環境への影響を考慮した結果、3階建てとする。

#### 【倉庫棟】

- ・公用車庫(3台)置き場、資材置き場、備蓄倉庫及び現状書類量調査表による書庫面積を考慮した結果、451㎡程度とする。
- ・必要面積及び敷地有効利用を考慮した結果、2階建てとする。

### 3. 各階構成及び防災機能の検討

#### 3.1 庁舎各階構成

【 1階 】 [住民福祉課・生活環境課・税務課・出納室・多目的室・コピー作業室・守衛室・更衣室・授乳室等]

- ・一般来庁者に対する窓口業務が多い課室を優先的に配置する。
- ・一般来庁者に対する窓口業務等関係諸室はロビーに面して中央に配置するとともに、職員厚生諸室は南北側の両端に配置する。

【 2階 】 [総務課・産業課・建設課・企画政策課・教育課・町長室・副町長室・教育長室  
サーバー室・無線室等]

- ・一般事務業務が多い課室を配置する。
- ・1階と同様一般来庁者に対する窓口業務等関係諸室はロビーに面して中央に配置するとともに、職員厚生諸室は北側にまとめて配置する。
- ・町長室、副町長室及び企画政策課は南側にまとめて配置し、他のゾーンと明確に区画する。

【 3階 】 [議場・委員会室(大会議室)・議員控室・正副議長室・議会事務局他]

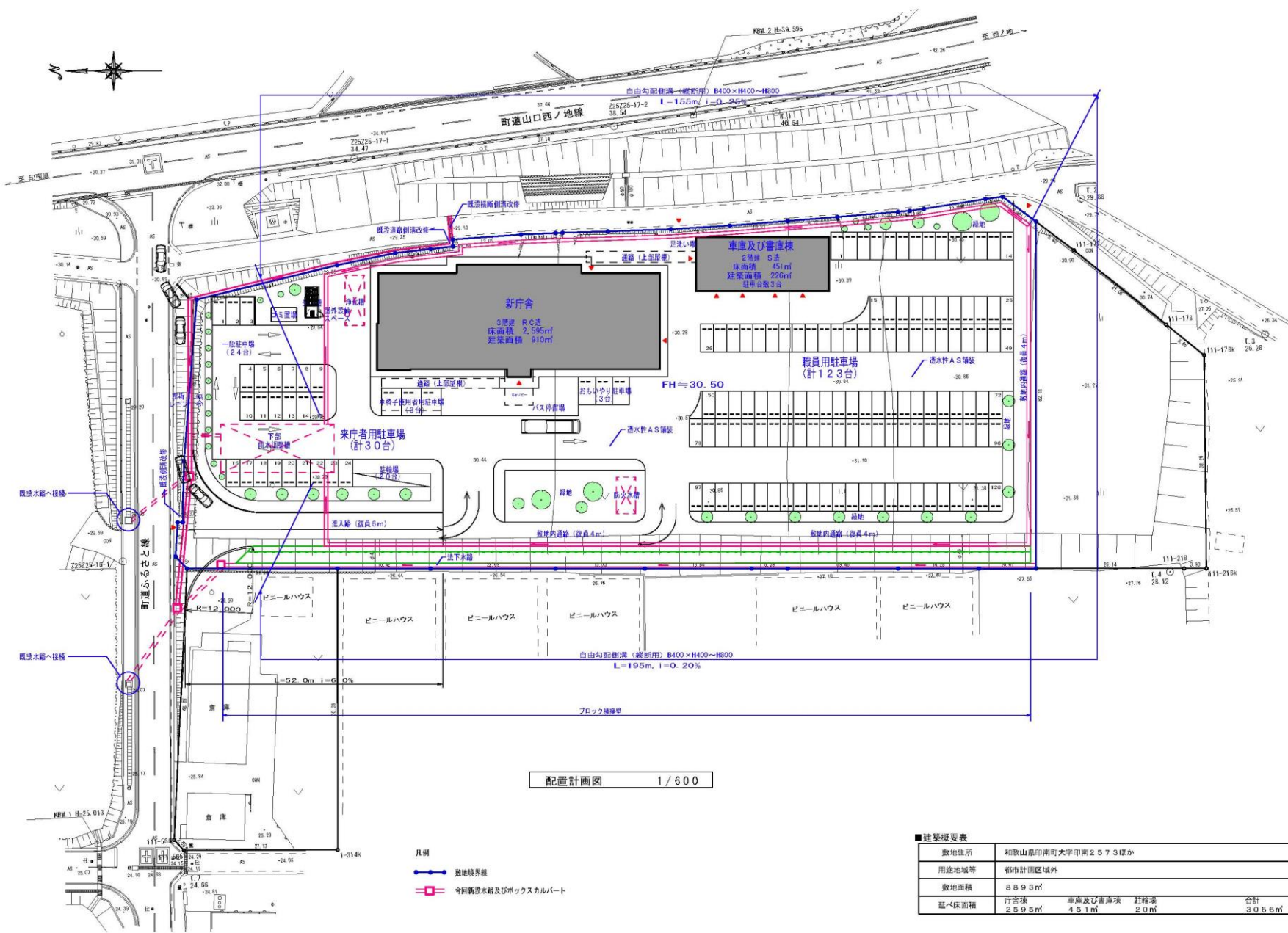
- ・3階はすべて議会部門とし、議会関連諸室を配置する。
- ・議会ゾーンと共用ゾーンとの間に明確な区画はなく、南側に配置した休憩コーナーやテラスは自由に利用できる計画とする。

#### 3.2 防災拠点としての機能

- ・免震構造の採用により、構造的安全性を確保するとともに、庁舎機能継続性を確保する。
- ・災害時における災害対策本部の設置を想定し、家具等は可能な限り固定とせず、必要に応じて移動できるようにすることで、フレキシブルな空間とする。
- ・自家発電設備の設置により、停電時においても72時間のバックアップ電源を確保する。

### 4. 概算事業費

新庁舎建設費(周辺整備工事費含)	14億7800万円
用地購入費及び各種システム構築費他	3億8000万円
全体事業費	18億5800万円

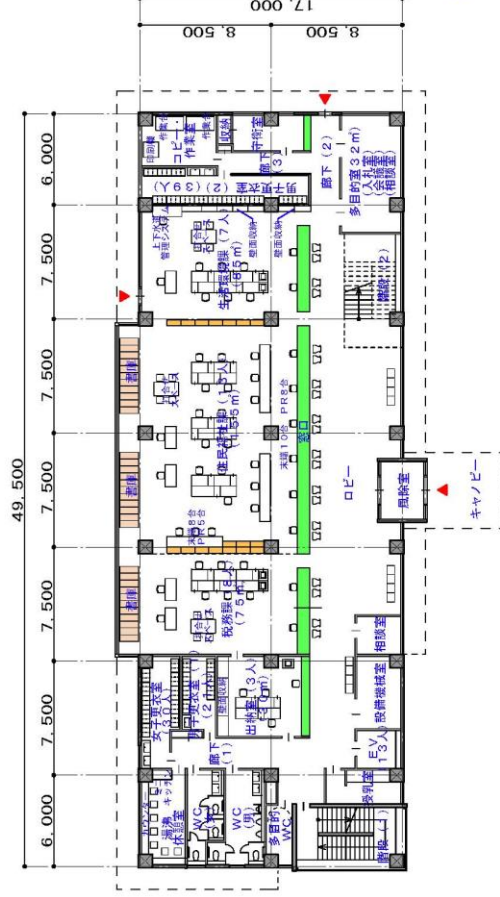
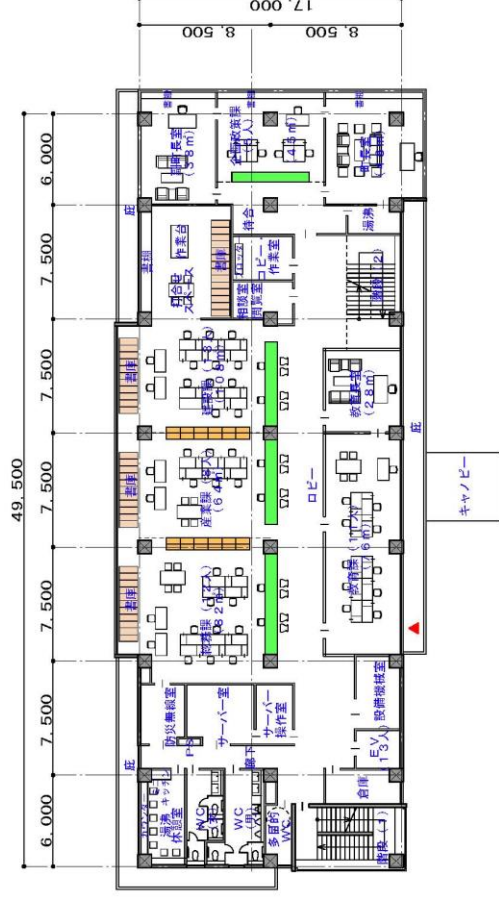
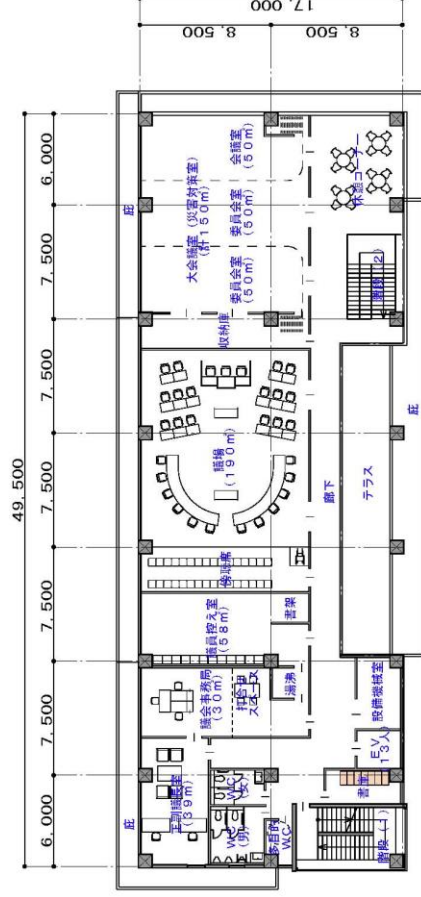


配置計画図 1/600

- 凡例
- 敷地境界線
  - 今回新設水箱及びボックスカルバート

■建築概要表

敷地住所	和歌山県印南町大字印南2573ほか			
用途地域等	都市計画区域外			
敷地面積	889.3㎡			
延べ床面積	庁舎棟	車庫及び倉庫棟	駐車場	合計
	2,595㎡	451㎡	2.0㎡	3,066㎡



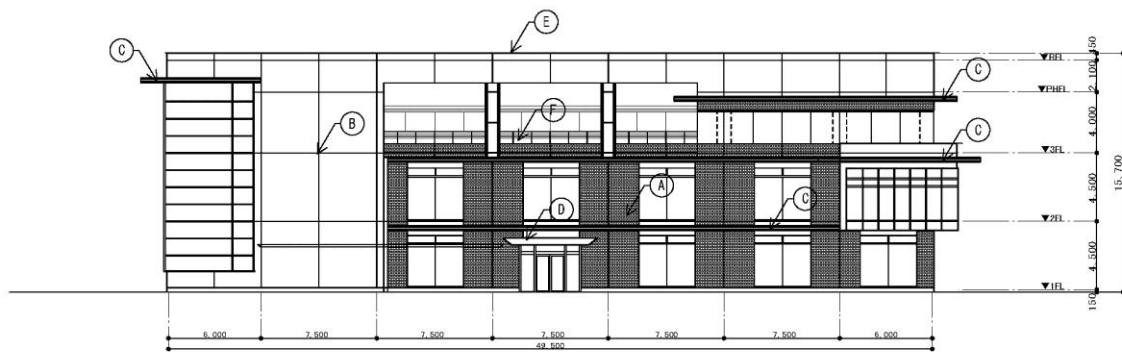
階	面積
P-H階	28 m <sup>2</sup>
3階	769 m <sup>2</sup>
2階	914 m <sup>2</sup>
1階	884 m <sup>2</sup>
合計	2,595 m <sup>2</sup>

凡例

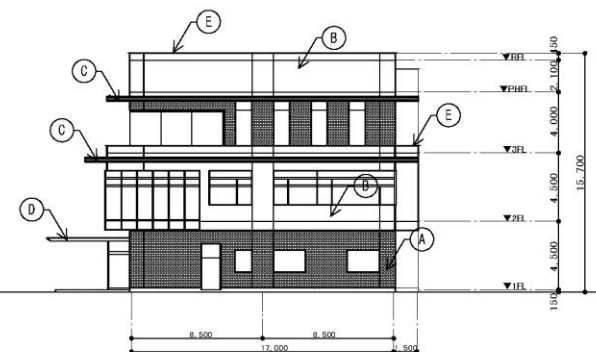
- スチール製ラック (W600×D400×H1200)
- 移動書架
- カウンター、記入台

※  はRC柱 (900×900) を示します。

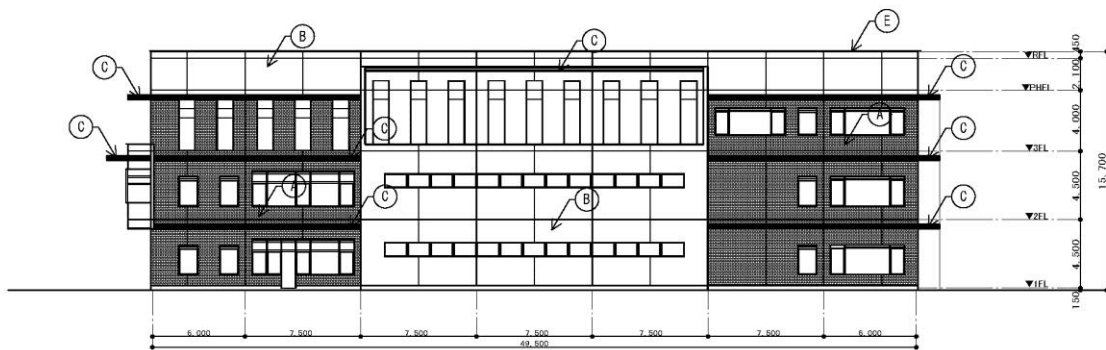




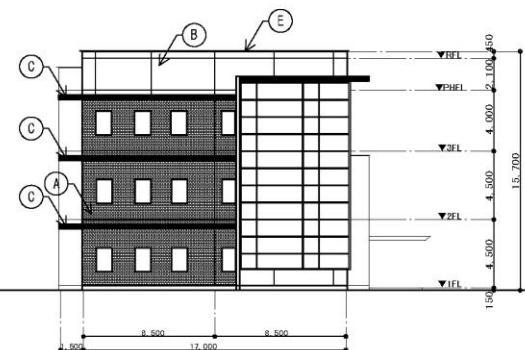
西側立面計画図 1/300



南側立面計画図 1/300



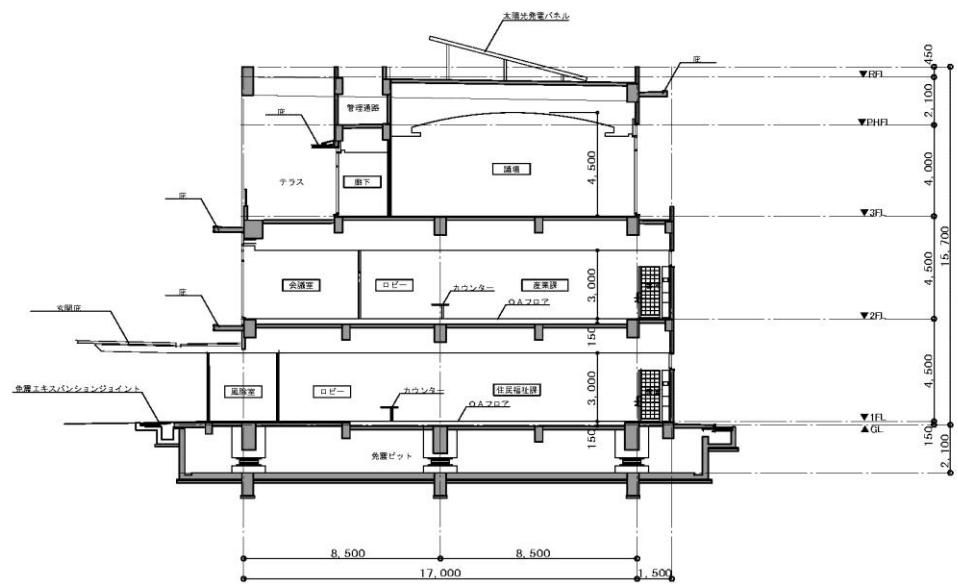
東側立面計画図 1/300



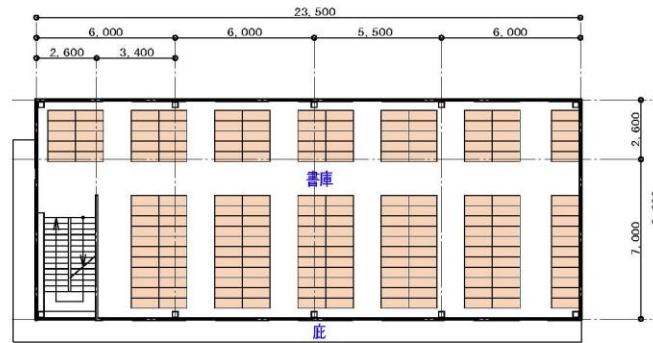
北側立面計画図 1/300

外部仕上表

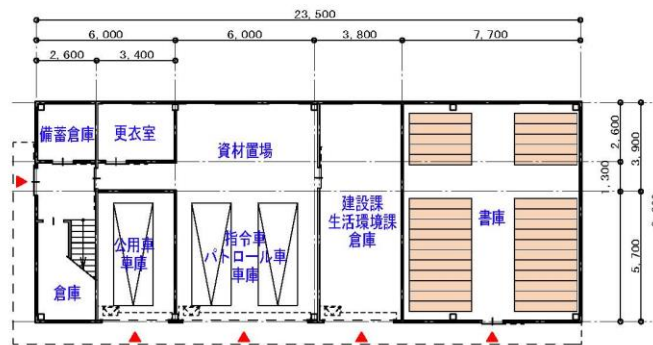
凡例	A	タイル貼り
	B	コンクリート打放し ポンフロン吹付
	C	庇：コンクリート打放し ポンフロン吹付
	D	庇：アルミ製
	E	アルミ笠木
	F	手摺 ステンレス手摺



断面計画図 1/200



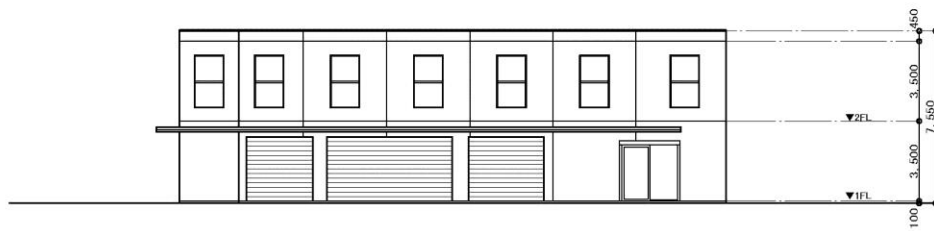
2階平面計画図 1/200



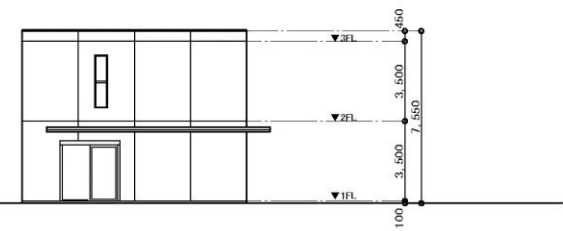
1階平面計画図 1/200

■床面積表

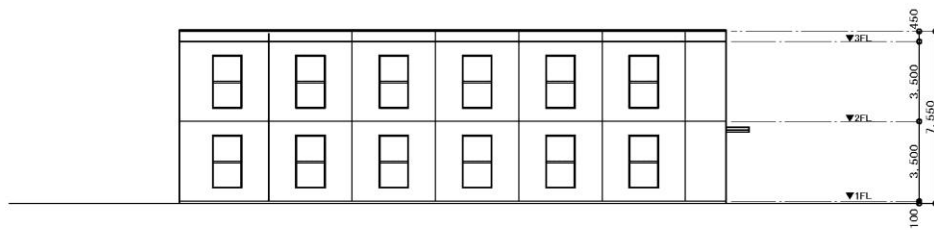
階	面積
2階	225.6 m <sup>2</sup>
1階	225.6 m <sup>2</sup>
合計	451.2 m <sup>2</sup>



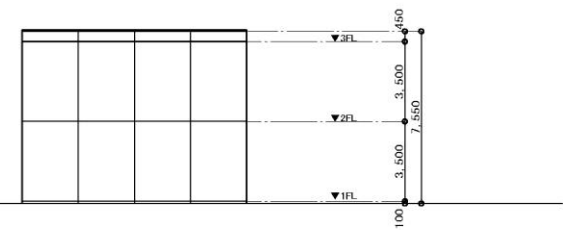
西側立面計画面 1/200



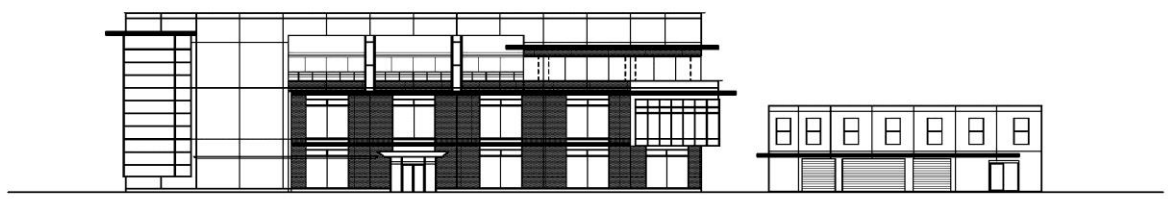
北側立面計画面 1/200



東側立面計画面 1/200



南側立面計画面 1/200



西側立面計画面 1/400